

日本各地で活動している

JETプログラム韓国人参加者 韓国文化院研修会

皆さんは、「JETプログラム」という国際交流プロジェクトをご存じでしょうか。

日本政府が実施している大規模の国際交流プログラムで、世界の40カ国からの参加者が北海道から沖縄まで日本全国の自治体で活動をしています。

活動の中心地は、外国人との交流が少ない地域や海外の姉妹都市との交流が活発な地域が多く、参加者らは各地域の県・市・町・村、国際交流センター、文化関連機関、学校、博物館など様々な自治体に所属

されています。このプログラムに参加している世界各国の若

者は、国際交流・言語指導・スポーツ交流の3つの

分野で交流活動を行い、言語指導の場合、主に

英語教育が行われています。もちろん、韓国

からも参加者があり、約66人の若者が韓国文化

を伝え、韓日交流活動を活発に行っています。

〔日本全国の韓国人JETプログラム参加者〕



韓国文化院では、韓国人参加者の韓日文化交流活動を支援するため、韓国文化研修会を毎年開催し、今年は11月21日に研修が開かれました。



この度の研修会は2泊3日の日程で行われ、それぞれの交流員が

行っている文化交流活動に活用できるよう、情報交換のための

グループ討論、韓国料理教室（韓国のデザート）、元JETプロ

グラム参加者の経験談、体験キットで簡単に教えることのできる

韓国文化講座など、韓国文化に関連する

様々なプログラムで構成され、参加者からご

好評をいただきました。

特に反響が大きかった授業は業務別討論授業と料理教室でした。



全参加者は20代～30代の若い方々で、韓国の文化を伝える一方、日韓交流の懸け橋の

役目を果たすため様々な努力をしていますが、日本の文化を勉強しながら業務に取り組んでいるため、困難にぶつかる時もあるようです。討論授業の時間には互いの成功事例談、失敗した経験などを話し合い、有意義な情報を交換する時間になりました。



毎年、人気の高い講座は、やはり料理講座。今回の料理教室のテーマは、韓国のデザートです。梨でつくる飲み物「ペスク」やお花のチヂミ「ファジョン」、干し柿のクルミ包み「コッカムサム」そして伝統飲料「スジョンガ」など4種類のデザートを作ってみました。

日本でもお馴染みのキムチやプルゴキなどのメイン料理以外に韓国のデザートを手軽に作る授業で、自分の地域に戻ってぜひイベントを開いてみたいと多くの参加者から評判を博しました。



韓国のデザート。思ったよりは簡単に作れます！それにしても皆さん真剣ですね！

このように、韓国文化院では「JETプログラム」で来日している韓国人参加者が様々な韓国文化を日本の皆さんに、より効果的に伝えることができるよう支援するために研修会を開催する一方、韓国文化院とのネットワークの構築を通して、韓国文化院が主催する各種イベントの地方開催（話してみよう韓国語、テコンドー体験教室、K-POPコンテストなど）にもつなげていきたいと考えています。

皆さんの周りに「JETプログラム」で来日している韓国人がいましたら、ぜひ韓国や韓国の文化について尋ねてみてください。

